

## インド国 ナarendra・モディ首相からのメッセージ

ラージギル・ブッダ・ビハール・ソサエティにより王舎城世界平和  
仏舎利塔五十周年記念の小冊子を発刊されたことは喜ばしいこと  
です。

ゴウタマ・ブッダの生涯は奉仕と慈悲の力を証明するものでした、  
そして一番重要な教えが「執着から離れよ」だと思います。この教  
えは現代社会でも万能薬であり、人間が平和と調和の内に生きる上  
で、考え方の源泉となるものです。

三つの言葉からなるアッパ・ディーポ・バーヴァ、「自らを灯明とせ  
よ」はゴウタマ・ブッダが人類に与えた素晴らしい教訓であります。  
ゴウタマ・ブッダを悩ますものは殆どありませんが、あるとすれば  
人間の無知に起因する、思慮の欠けた争いがあります。「非暴力」は  
ゴウタマ・ブッダの世界観の中で不可欠な要素です。

世界平和仏舎利塔は平和・非暴力・同胞愛といった普遍的な理想の  
証明、そしてまた、インドと日本の長年の有効を証明するものでも  
あります。インドと日本、二国家間の結束をさらに高め、お互いの  
価値観を共有し、世界の平和への未来像を共有していきましょう。

世界平和仏舎利塔五十周年のご成功をお祈り申し上げます。  
発刊された小冊子が多くの人に読まれることを望みます。

ナarendra・モディ  
ニュー・デリー  
2019年10月17日